

平成 30 年度 第 8 回 生命理工学院教授会議事要録

日 時 平成 30 年 12 月 19 日 (水) 15 : 10 ~ 17 : 10

場 所 B 2 棟 4 階大会議室

出席者 三原学院長ほか 57 名

資料

- 1 平成 30 年度第 7 回生命理工学院教授会議事要録 (案)
- 2 特任教員等の選考委員会の設置について (案)
- 3 助教の選考について
- 4 平成 30 年度各種委員会等名簿 (案)
- 5 平成 30 年度第 8 回教育研究評議会資料
- 6 東京工業大学生命理工学院に任期を定めて雇用された助教の再任に関する申合せ等
- 7 生命理工学院共通予算で雇用する RA 対象者リスト
- 8 生命理工同窓会学士論文研究優秀発表賞の選考のお願い
- 9 第 7 回生命理工国際シンポジウムポスター
- 10 平成 31 年度 (平成 30 年度実施分) 物質・情報卓越教育院登録者選抜実施要項等
- 11 大学の世界展開力強化事業(ロシア)プログラム 2018 年度モスクワ大学学生短期受入について
- 12 平成 30 年度第 8 回すずかけ台地区部局長等懇談会資料
- 13 貴学院を担当する科学技術創成研究院所属教員の採用について (報告)
- 14 東京工業大学生命理工学院基金活動助成申請書
- 15 大隅ジャーナル賞申請書
- 16 生命理工学院の活動に関する外部教員等との意見交換会

資料 (教務)

(学士課程)

- 1-1 平成 30 年度授業関係について
- 1-2 学生の異動について

(大学院課程)

- 2-1 平成 30 年度授業関係について
- 2-2 学生の異動について
- 2-3 指導教員の変更について
- 2-4 研究指導の委託について
- 2-5 研究生について
- 2-6 海外交流学生について
- 2-7 海外訪問学生について
- 2-8 既修得単位の認定について

回収資料

- 1 助教の選考について (ライフエンジニアリング(機能性分子科学)分野: 略歴調書, 業績調書)
- 2 助教の選考について (ライフエンジニアリング(生命工学)分野: 略歴調書, 業績調書)

プロジェクト資料

- 1 センター試験結果と合格率に係る男女比較について

○現在員 79 名, 公務出張等 9 名, 定足数 36 名に対して出席者 58 名で教授会成立

○資料1に基づき、前回議事要録(案)を承認した。

議事要旨

I 審議事項

(学士課程)

1-1 平成30年度授業関係について

学院長から、資料1-1(学士)に基づき説明があり、審議の結果、原案のとおりこれを承認した。

1-2 学生の異動について

学院長から、資料1-2(学士)に基づき説明があり、審議の結果、原案のとおりこれを承認した。

(大学院課程)

1-1 平成30年度授業関係について

学院長から、資料2-1(大学院)に基づき説明があり、審議の結果、原案のとおりこれを承認した。

1-2 学生の異動について

学院長から、資料2-2(大学院)に基づき説明があり、審議の結果、原案のとおりこれを承認した。

1-3 指導教員の変更について

学院長から、資料2-3(大学院)に基づき説明があり、審議の結果、原案のとおりこれを承認した。

1-4 研究指導の委託について

学院長から、資料2-4(大学院)に基づき説明があり、審議の結果、原案のとおりこれを承認した。

1-5 研究生について

学院長から、資料2-5(大学院)に基づき説明があり、審議の結果、原案のとおりこれを承認した。

1-6 海外交流学生について

学院長から、資料2-6(大学院)に基づき説明があり、審議の結果、原案のとおりこれを承認した。

1-7 海外訪問学生について

学院長から、資料2-7(大学院)に基づき説明があり、審議の結果、原案のとおりこれを承認した。

1-8 既修得単位の認定について

学院長から、資料2-8(大学院)に基づき説明があり、審議の結果、原案のとおりこれを承認した。

2 特任教員等の選考委員会の設置について

(1) 生体分子システムの機能制御による革新的創薬基盤の構築プロジェクト 特任講師又は特任助教
学院長から、資料2に基づき説明があり、審議の結果、原案のとおりこれを承認した。

3 助教の選考について

(1) 生命理工学系 ライフエンジニアリングコース ライフエンジニアリング(機能性分子科学)分野
山本教授(標記選考委員会委員長)から、資料3-1及び回収資料1に基づき、本選考結果の報告があり、審議の結果、原案のとおりこれを承認し、学長に報告することとした。

(2) 生命理工学系 ライフエンジニアリングコース ライフエンジニアリング(生命工学)分野
山本教授(標記選考委員会委員)から、資料3-2及び回収資料2に基づき、本選考結果の報告があり、審議の結果、原案のとおりこれを承認し、学長に報告することとした。

- 4 平成30年度各種委員会委員の変更等について
学院長から、資料4に基づき説明があり、審議の結果、原案のとおりこれを承認した。

II 諸 報 告

1 教育研究評議会関係

近藤評議員から、資料5及びプロジェクト資料1に基づき、平成30年度第8回教育研究評議会の審議概要等について報告・説明があった。

2 部局長等連絡会関係

学院長から、平成30年度第6回部局長等連絡会の審議概要等については、会議日程の都合上、次回教授会で報告を行う旨説明があった。

3 本学院関係

(1) ダイバーシティと若手教員採用拡大の観点による追加枠（ポスト）について

学院長から、本ダイバーシティと若手教員採用拡大の観点による追加枠（ポスト）について、助教1名の申し出を行うこととする旨説明があった。

(2) 外国人教員支援費について

学院長から、本外国人教員支援費について、1人当たり50万円を3年間支援することとする旨説明があった。

(3) 任期を定めて雇用された助教の再任審査について

学院長から、資料6に基づき、本任期を定めて雇用された助教の再任審査について、再任審査委員会委員は5名（以上）とするとともに、業績調書等必要書類の様式を定めた旨説明があった。

(4) 平成30年度生命理工学院共通予算で雇用するリサーチ・アシスタント(RA(D))の選考について

学院長から、資料7に基づき、本リサーチ・アシスタント(RA(D))の選考について説明があった。

4 系主任・コース主任会議関係

特になし

5 各種委員会等関係

(1) 生命国際関係室関係

特になし

(2) 研究企画推進会議関係

太田副学院長（研究担当）から、以下の事項について説明があった。

- ・ライフサイエンス推進機器共同利用室受託業務について
- ・バイオ研究基盤支援総合センターアイソトープ管理区域の非R I 化完了後の施設利用について

(3) 安全衛生委員会関係

学院長から、以下の事項について説明があった。

- ・ポリ塩化ビフェニル（PCB）廃棄物の再点検について

(4) 生命理工同窓会 学士論文研究優秀発表賞の創設について

廣田生命理工学院同窓会委員会委員から、資料8に基づき、本生命理工同窓会学士論文研究優秀発表賞の創設について説明があった。

(5) 生命理工学院懇親会について

秦補佐会委員から、本生命理工学院懇親会について、学院セミナー終了後に開催する旨改めて案内があった。

(6) 第7回生命理工国際シンポジウムについて

山田生命理工国際シンポジウム実行委員会主査から、資料9に基づき、本国際シンポジウムの開催について案内があり、参加者名簿の提出について改めて協力依頼があった。

(7) 平成31年度物質・情報卓越教育院登録者選抜実施スケジュールについて

金原物質・情報教育院（仮称）創設準備会委員から、資料 10 に基づき、本平成 31 年度物質・情報卓越教育院登録者選抜実施スケジュールについて説明があった。

(8) 平成 30 年度世界展開力強化事業(ロシア)プログラムモスクワ大学学生短期受入について
大西特任教授から、資料 11 に基づき、本平成 30 年度世界展開力強化事業(ロシア)プログラムモスクワ大学学生短期受入について説明があった。

(9) 遺伝子組換え実験施設の登録制の導入について
増田遺伝子組換え実験等安全委員会委員から、本遺伝子組換え実験施設の登録制の導入について説明があった。

6 ずずかけ台地区部局長等懇談会関係

学院長から、資料12に基づき、平成30年度第8回ずずかけ台地区部局長等懇談会の概要等について報告・説明があった。

7 その他

(1) 科学技術創成研究院所属教員の採用に伴う担当について

学院長から、資料 13 に基づき、本科学技術創成研究院所属教員の採用に伴う担当について説明があった。

(2) 生命理工学院基金活動助成の選考について

学院長から、資料 14 に基づき、本生命理工学院基金活動助成の選考について説明があった。

(3) 大隅ジャーナル賞の選考について

学院長から、資料 15 に基づき、本大隅ジャーナル賞の選考について説明があった。

(4) 生命理工学院の活動に関する外部教員等との意見交換会について

学院長から、資料 16 に基づき、本生命理工学院の活動に関する外部教員等との意見交換会について説明があった。

(5) 学士課程入試について

学院長から、本学士課程入試について、後期入試は、将来構想委員会における検討結果を踏まえ、止める方向で大学に報告することとし、A0入試については、選考方法等を見直すなどして継続する方向で次回将来構想委員会で引き続き検討する旨説明があり、関連する質疑応答があった。

(6) 平成29年度教育研究活動実績にかかる教員評価の実施について

学院長から、本平成29年度教育研究活動実績にかかる教員評価の実施について、評価シートのアップロード期限（12月27日（木））を厳守するよう依頼があった。

以上